様式２

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第１・２学年 地理的分野	地理・725	新編　新しい社会　地理
取扱内容 （学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　世界の地域構成に関する内容 　宇宙から撮影した地球の写真を見て大陸と海洋の分布から世界の地域構成を大観したり、世界の主な国の形や大きさ、国境の決まり方から世界の国や地域についての関心を高めたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　世界各地の人々の生活と環境に関する内容 　世界各地の住居の特色に着目して人々の生活の様子を考察したり、人々のくらしの変化や宗教とのかかわりから生活や環境の多様性を理解したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　世界の諸地域に関する内容 　世界の６つの州ごとに地形や気候、人口分布等から州ごとの地域的特色を大まかにとらえたり、アジア州では、「急速に進む成長と変化」という主題を設けて地理的特色を理解したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　世界の様々な地域の調査に関する内容 　韓国の調査例を示し、食文化や工業の発展、人口問題等、適切な主題を設けて追究したり、調査結果の考察やまとめを発表する学習を取り入れ、調査を行う際の視点や方法を理解したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　日本の地域構成に関する内容 　地図を活用して、日本と世界との時差や都道府県と県庁所在地の名称を調べたり、北方領土や竹島、尖閣諸島について、地図や写真等から位置を示すなど、日本の領域をめぐる問題を理解したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　世界と比べた日本の地域的特色に関する内容 　日本の自然災害の状況や防災、減災等の取組を取り上げたり、世界的視野から日本の資源・エネルギーの消費の現状や産業の特色を理解したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　日本の諸地域に関する内容 　日本を７つの地方に区分し、九州地方を環境問題や環境保全の視点から、中国・四国地方を人口や都市・村落の視点から取り上げるなど、それぞれの地域の特色を概観し、テーマを絞って考察する活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　身近な地域の調査に関する内容 　静岡県静岡市での調査例を示し、市町村規模の地域の調査を行う際の方法や地理的なまとめ方を取り上げたり、地域の将来像を考え、地域社会の形成に参画する態度を身に付けたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究への対応 　章末や節末に、学習したことを文章でまとめたり、説明したりする活動を位置付けるなど、知識・技能を活用する学習活動が取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 　「世界の様々な地域の調査」において、調査結果の考察をまとめ、発表する学習の後に、「身近な地域の調査」において、身に付けたまとめ方を活用し、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。 ○　内容の分量 　「世界の様々な地域」は122ページ、「日本の様々な地域」は155ページであり、総ページ数は295ページで、前回より約12%増となっている。			
使用上の配慮等	○　北海道の特色ある自然や人々のくらし等、「自然環境を中核とした考察」から北海道を取り上げたり、アイヌ語が由来となったとされる地名やアイヌの人たちの歴史・文化の継承の取組を考察する資料を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　「地理スキル・アップ」で、資料等の読み取り方を身に付ける活動を取り上げたり、「えんぴつマーク」で、学習を深めるための作業活動を取り入れたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫がなされている。 ○　教科書に載っているマークやコーナーについて説明するページを設けるとともに、巻末に用語解説や世界の主な農産物の写真を掲載したり、全ての生徒が学習しやすいよう振り仮名をゴシック体にしたりするなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　北海道に関連ある教材は、北方領土について 11 ページ、「日本の諸地域」における北海道地方について 12 ページ、アイヌの人たちの歴史・文化等について５箇所が取り上げられている。 ○　調べ学習の手段として、インターネットや新聞を取り上げ、活用上の注意点などを示すことによりメディアリテラシーが身に付くよう配慮されている。 ○　資料には見開きごとのまとまりで通し番号を付け、対応する本文の上に当該の図番号を付すなど、授業で指示しやすくなるよう配慮されている。			